

河越やすみち NEWS

Vol.
01

〒520-1833 滋賀県高島市マキノ町蛭口940
TEL/FAX 0740-27-0024 HP:<http://kawagoshi-y.net>



高島創生会

ごあいさつ

市議会議員に就任し、早1年半が経ちました。この1年半の間で高島市の人口は5万人を割り込み、1000人を越える人口減少となりました。高島市を元気にするため、幼児から高齢者までが安心・安全に生活できる高島市にするため、初心を忘れず、皆様の声・地域の声を真正面からしっかり受け止め、これからも活動してまいります!

また、このたび(7月5日から8日にかけて)、西日本(四国・中国地方)を中心として発生した豪雨災害(「平成30年7月豪雨」)では、河川の氾濫や土砂災害により200人を超える方々がお亡くなりになられ、高島市においても、一部の地域で「避難準備・高齢者等避難開始情報」が発令されるなどの事態となりました。また、残念ながら本市においても、お一人の方がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈りいたしますとともに、被災者とそのご家族ならびに関係者の皆様に対し、お見舞いを申し上げます。

今回の7月豪雨災害では、「まさか自分が被害を受けるとは」と多くの被災者がニュース等でおられました。行政の的確な避難情報などの危険周知は当然のことですが、一人ひとりが市の洪水ハザードマップから周辺の被害想定を確認するなど、普段から自分の身の安全を守る意識を持つことが大切です。

今回の災害を教訓に、高島市の防災力を高めるため、少しでも力になれるよう尽力してまいります。

高島市人口 50,257人(H29.2.1現在)49,212人(H30.7.1現在)

平成30年度当初予算関連

平成30年度の一般会計当初予算は、総額295億3千8百万円。これは、本庁舎増築工事や道路改良事業、橋梁の長寿命化事業、消雪施設整備事業などの普通建設事業が大幅に増加したもののほか、公共施設の老朽化による施設の維持修繕費が増加したものです。

貴重な自主財源である「ふるさと納税」を活用することにより、引き続き、若い世代の結婚、出産、子育てを支援し、中学生までの医療費助成はもとより、妊婦健診に要する費用の全額助成や第2子以降の保育料の無料化、妊娠出産包括支援体制の整備など、人口減少に対応し、子育て環境の確保に重点をおいた予算となっています。

主な内容

- 子育て支援事業の拡充**
世帯所得340万円未満の新婚世帯を対象に引越費用等を支援
介護職員を対象に学童保育利用料を一部助成
- ふるさと納税を子育て環境の充実や高島の自然環境の保全などの事業に活用**
活用する事業 第2子以降の保育料無料化、中学生までの医療費の無料化、マキノメタセコイア並木など地域環境の保全や景観の維持活動を支援 など
- 合併特例債を最大限に活用し、公共施設やインフラ整備を計画的かつ継続的に推進**
庁舎増築・支所庁舎整備、マキノピックランド周辺リニューアル、今津総合運動公園拡張 など



活動日記



平成30年4月14日
草津駅西口で自民党滋賀県連青年局街頭演説会



平成30年1月16日
会派視察研修 浜松市航空自衛隊広報館



平成30年1月17日
佐藤正久外務副大臣を表敬し高島の諸課題を陳情



平成30年5月21日
会派視察研修 南九州市にある知覧特攻平和会館



平成30年1月17日
上野賢一郎財務副大臣を表敬し高島の諸課題を陳情

議会報告

市議会の議事録・質問の動画などは高島市WEB市議会へ

高島市WEB市議会

H29.3 市議会議員として初の定例会に挑む!

一般質問

●メタセコイア並木の交通安全対策について

交差点付近や路肩、集落付近への入口にコーンを設置することや注意喚起の看板を掲示するなど、今後も、交通安全対策を継続的にやり、関係機関と協力し来訪者のマナー向上に向けた情報発信を進めることを確認。また、メタセコイア並木を歩行者天国にしては?と提案しましたが、県をはじめとする関係機関のご理解とご協力が必要であり、今後の検討課題とさせていただきたいということでした。

●消雪設備について

特に、通学路の安全確保のための消雪設備充実について確認。児童の安全を確保することは、大変重要ですが、消雪設備の整備は高額な経費が必要で、すべての通学路に設置は困難な状況。今後、大雪による歩道除雪を検証し、新たに歩道用除雪車の導入や委託内容など検討することを確認しました。

H29.6 懸案となっていた、市役所の位置条例が可決!

一般質問

●高島市の観光施策の課題について

観光客の増加による安全対策や県との連携について確認。琵琶湖を自転車で一周するピワイチをはじめ、観光資源の魅力を磨き上げるとともに、今後も県と連携し、安全で気軽に周遊できる環境づくりを通じて、誘客促進につなげたいとのこと。

●防災対策について

4月17日から18日にかけて海津で土砂災害が発生。市の迅速な報告・対応を求める。

H29.9 平成28年度の決算を認定する!

一般質問

●高島市環境センター焼却施設の使用停止について

環境センターの後継処理施設のスケジュールを確認。平成37年度完成を目指し、今後、候補地の選定など計画的に進められます。

●防災対策について

前回に引き続き、防災対策について質問を行う。頻発する自然災害に迅速に対応することや、的確な情報発信を行くことなどの質問を行いました。

H29.12 大きな被害をもたらした台風21号の復旧費が追加された補正予算を可決!

一般質問

●長時間停電に対する危機管理について

「高島市危機管理基本計画」に、大規模停電の対応についても位置付けを行い、迅速かつ適切な対応に努めることを確認しました。また、ビニールハウスに対する支援制度が11月の県議会で予算が可決されたことを受け、市も県と同程度の支援策(改修費用のうち共済等の支援制度の隙間に対し、1㎡あたり千円を基準に補助)を実施することを確認しました。

●公共施設の使用料について

市内の団体と市外の団体が共同で利用する場合は、使用料の減免は行わないなどと規定されているが、市内のスポーツ振興や青少年活動育成の観点から減免を検討するよう提案しました。



H30.3 H30年度の当初予算を可決!

一般質問

●高島市の農業について

30年産問題に関連して、土地改良区運営補助金減額を再考できないか質問。県内の状況等も勘案し、見直しを行いました。農業の生産基盤である土地改良施設は、高島市の環境や景観の保全をしていく上でも大変重要な施設であることから、老朽化の進んでいる施設などの改修や更新等は、今後とも必要な支援を行うことを確認しました。

H30.6 副市長の選任。議会で同意!

7/1から上山幸応副市長(前職:高島市役所政策部長)が就任

一般質問

●ハーモニアスポリス構想について

特に注目している敦賀市と高島市を結ぶトンネル整備について、市の考え方を確認。市にとっても産業連携や企業誘致、交流人口の増加による地域経済の活性化が期待できるが、道路網の整備は、国や福井県、滋賀県、関係市町との調整や課題の解決に、かなりの時間を要することから、引き続き敦賀市との連携を密にしながら、推移を見守るとのこと。私も、引き続き尽力します!

●防犯カメラ・防犯灯を活用した地域の安全対策について

区や自治会の防犯カメラの設置拡大については「みんなで創るまちづくり交付金」を活用いただき、今後も同様に財政支援していくとのこと。

防災情報

■避難準備(高齢者等避難開始)

避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合
避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難を開始しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。

■避難勧告

災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合
速やかに避難場所へ避難をしましょう。外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難をしましょう。

■避難指示(緊急)

災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合
まだ避難していない人は、緊急に避難場所へ避難をしましょう。外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難をしましょう。

(内閣府防災情報のページより抜粋)

災害時の最新情報はこちらからご覧いただけます。

●滋賀県防災ポータルサイト
<http://dis-shiga.jp/>



●高島市防災・消防サイト



平成29年4月20日
県道西浅井マキノ線(海津大崎)、
降雨による土砂崩れ現場



平成29年10月23日
台風21号に伴うメタセコイア並木
7本の倒木現場

災害視察



平成29年10月23日
台風21号に伴うパイプハウス被害
現場



平成29年8月8日
台風5号に伴うマキノ町野口地先の
土砂流出現場